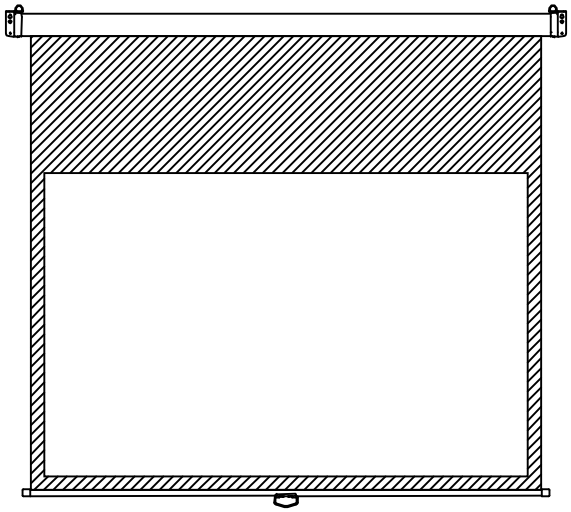
手動スクリーン

組立設置説明書



お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けには専門の技術が必要となりますので、販売店や施工業者に依頼してください。組み立てするにあたり、手袋・プラスドライバー・スパナ等を別途ご用意ください。その他の準備品は「別途ご用意いただくもの」をご参照ください。

施工業者様へ

お客様の安全のため取付場所の強度には、本機の荷重に耐えるよう十分ご注意の上､設計施工をお願いいたします。取付場所の構造や強度は、設置毎で異なりますので、施工業者様が調査の上、最適な取付方法を選択し施工を行ってください。

●設置後は、この組立設置説明書と添付の取扱説明書および保証書を使用者（運用責任者）へお渡しください。

Cセレクション

SMC-***HM-2

もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・2～3
仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
付属品の確認・・・・・・・・・・・・・・・ 5
本機の構成と各部のなまえ・・・・・・・・・ 5
設置方法・・・・・・・・・・・・・・・・6～7
問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・ 8

■ この組立設置説明書と取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。

⚠ 警告

設置作業は必ず二人以上の作業者で行う

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

本機が落下し破損するだけでなく、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

ストーブなど熱源の近くで使用しない

スクリーンは火気に弱いので、焼損や火災の原因となり大変危険です。

製品及び部品の分解や修理・改造をしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

● 修理は、取扱店または当社までご相談ください。

スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしない

本機の破損の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

スクリーンを無理に引き出さない

本機の破損や落下の原因となり大変危険です。

⚠注意

使用後は必ずスクリーンをケースに収納する

長時間引き出したままにすると、スクリーン生地品質低下の原因となります。

本機の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かない

本機や置いたものが破損する原因になります。

スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

映写効果を損なうだけでなく、破損の原因になります。

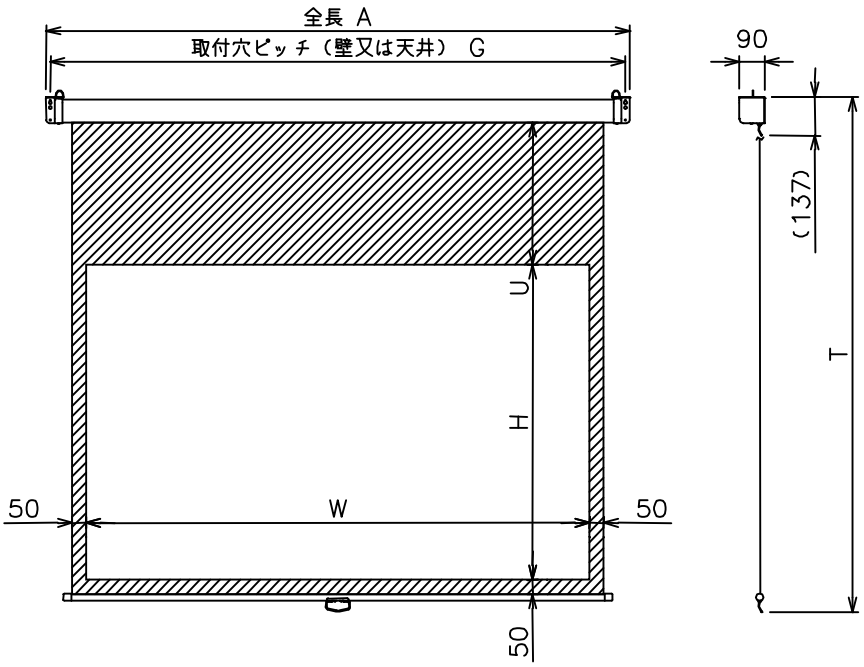
STOP ラベル位置以上にスクリーンを引き出さない

STOP ラベルを超えてスクリーンを引き出すと、スクリーン生地が脱落する原因になります。

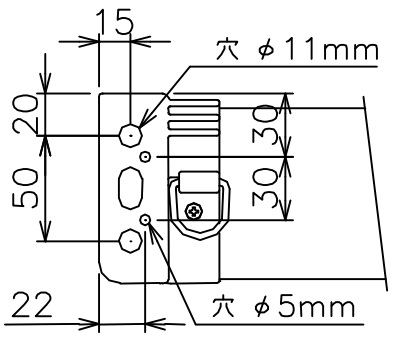
■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

仕　様

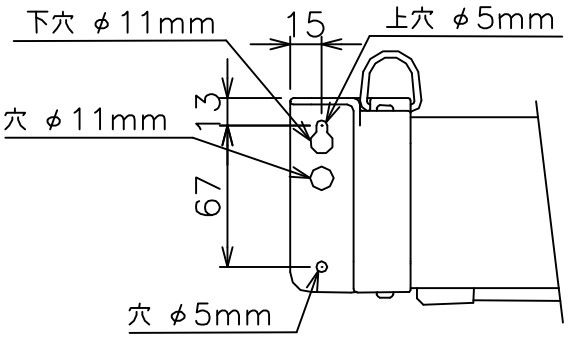
■ SMC-□□□HM-2



●上から見た図



●前から見た図

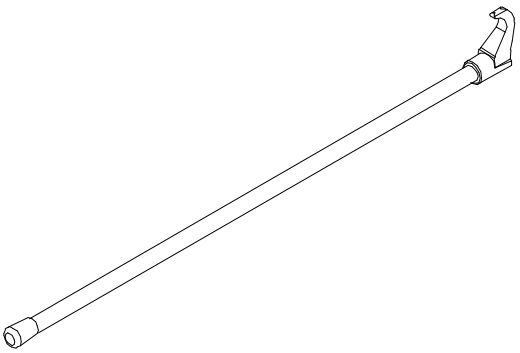


型 式	ｲﾒｰｼﾞ ｻｲｽﾞ W×H (mm)	上黒 U(mm)	全 長 A(mm)	取付穴芯 G(mm)	全 高 T(mm)	質 量 (kg)	適用ﾎﾞｯｸｽ内寸法 L×H×D(mm)
アスペクト比（16：9）							
SMC-080HM-2	1771× 996	1104	2053	2023	2303	9.4	2200×150×150
SMC-100HM-2	2214×1245	855	2496	2466	2303	10.4	2640×150×150
SMC-120HM-2	2657×1494	606	2939	2909	2303	11.4	3080×150×150

※　仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

付属品の確認

■ 設置・取り扱いの前に必ず確認してください。



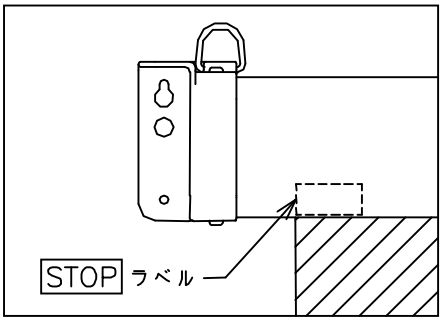
フック棒の引っ掛け部分をハンドルに掛けて、スクリーンを引き出します。

フック棒　×1

ねじ(4×30)　×4

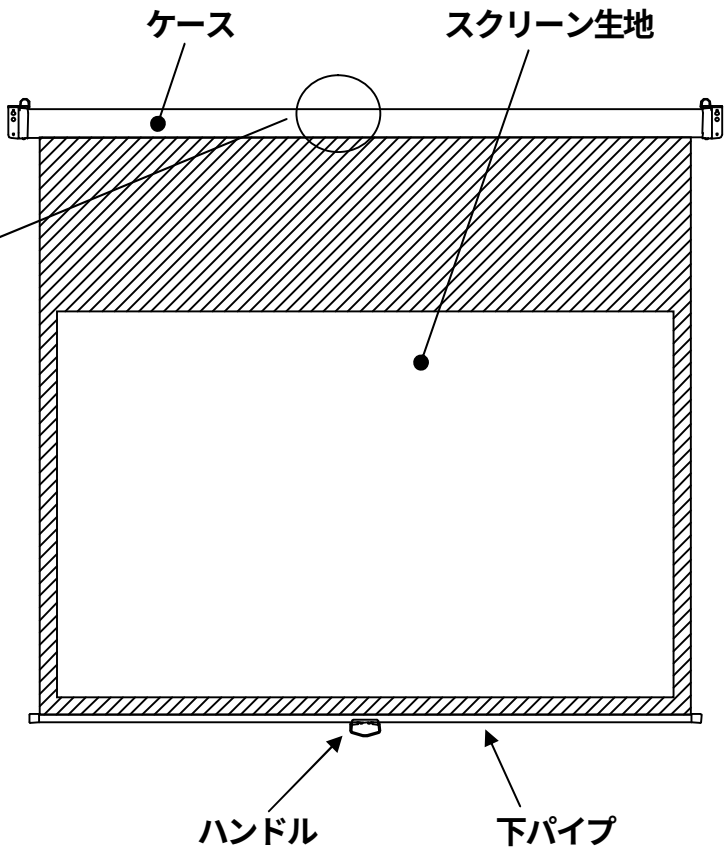
本機の構成と各部のなまえ

下図の部品で構成されていますので、付属品と合わせて取付工事・取り扱いの前に確認してください。



STOP ラベルについてのお願い

スクリーン生地が脱落、または逆巻きをおこす原因になりますので、STOP ラベル以上はスクリーン生地を引き出さないでください。



設置の前に・・・設置上の留意点

■ 電動スクリーンの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。

- 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
- 暖房機器の風が当たる所

■ 取付場所の構造や材質に合った方法で取付工事をおこなってください。

■ 取付工事中に製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。

■ ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。

■ 取付工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。

■ 製品は水平に取り付けてください。

設置方法

〔はじめに〕 部品は取付箇所、取付方向が決まっていますので、図および説明文をよく確認の上、設置してください。

本説明書(4 ページ)を基に本体の取付穴位置の確認をしてから設置してください。

1.取り付ける場所の確認

本製品は天井のほかに壁面への取り付けも可能です。ただし、取付下地に十分強度のあることを確認してください。
天井取り付けの野縁の位置につきましては、野縁探知機等を利用して下地位置の確認をしてください。壁面への取り付けは取付位置に間柱等があることを確認してください。

※ **下地が発見できないときは、取付専門業者に施工依頼をしてください。**

別途ご用意していただくもの

- プラスドライバー
- スパナ　　等

⚠ 警告	本機の設置面は、仕様に記載しているスクリーン質量を長期間支える強度が必要です。石こうボードやパーティクルボード面に設置する場合、補強が必要となります。 設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になります。
⚠ 警告	本機を木下地に設置する場合は、下地の厚みが 20㎜ 以上必要です。 下地の厚み不足、ねじの締め付けが不十分ですと本機が脱落する原因になります。

2.スクリーンの取り付け

警告

取付部分の下地の仕様、製品および製品積載物の重量により取付方法が異なります。製品を取付の際には適正な支持強度が十分保てる方法で施工してください。
支持強度が不足の場合、落下する恐れがあります。

■　取付穴の説明(天井・壁面への設置例)

取付方法によって、取付穴が異なります。下図を参考に設置を行ってください。
D リングでの吊下げ取り付けも可能です。

※　天井取り付けの野縁の位置につきましては、野縁探知機等を利用して下地位置の確認をしてください。壁面取り付けは取付位置に柱や頑丈な間柱があることを確認してください。

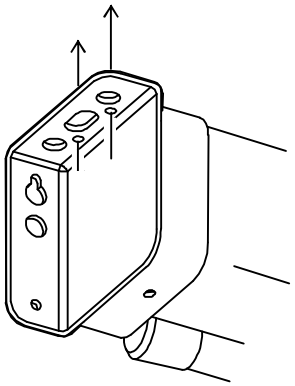


図 1.天井固定 ねじ使用の場合
(付属ねじ(4×30)使用)

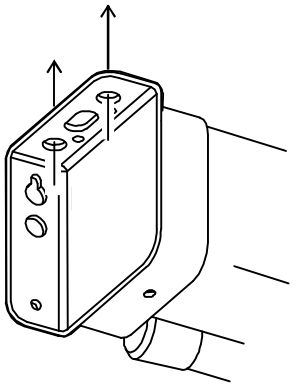


図 2.弊社アルミボックス取付けの場合

※アルミボックスの天板に、付属のナット(M10)を 4 個(左右 2 個ずつ)挿入してください。図 2 の取付穴位置にナットをセットしてボルト(M10×16)4 本で確実に取り付けます。(詳しくは別冊のアルミボックス『設置説明書』をご覧ください。)

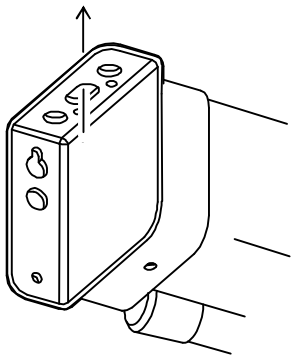


図 3.天井固定 吊ボルト使用の場合

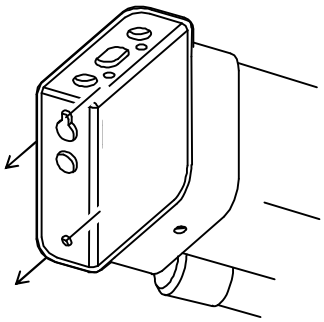


図 4.壁固定 ねじ使用の場合
(付属ねじ(4×30)使用)

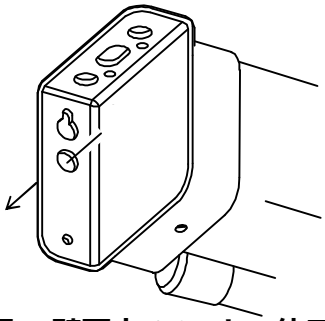


図 5.壁固定 アンカー使用の場合

○システム天井に設置する場合

現場によって状況が違うため、取扱店または当社までご相談ください。
システム天井への取り付けは、システム天井の機能を損なわせるおそれがあります。

株式会社オーエス
株式会社オーエスプラスe

コンタクトセンター

〒120-0005　東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL：0120-380-495　FAX：0120-380-496
(受付時間：平日 9：00～18：00　※土日祝日を除く)
E-mail : info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL：03-3629-5211　FAX:03-3629-5214